

# 平成28年度世田谷区立総合運動場施設ESCO事業実績について

※1月～3月プール休館により12月までの9ヶ月実績。

## 1. 光熱水費におけるESCO導入効果

光熱水費の実績を下図に記します。

ESCO事業導入により、光熱水費を、約33%(約4,600万円/4月～12月)削減することができました。これは、ESCO事業によるエネルギー削減効果から計算した、光熱水費4月～12月の削減保証額(約3,100万円)を達成した数値となっています。

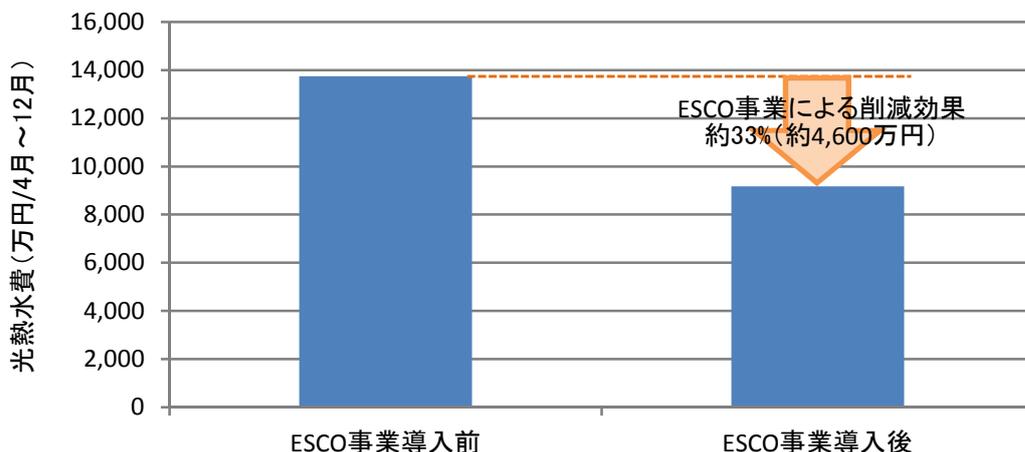


図:光熱水費の平成28年度実績値(4月～12月)

## 2. CO<sub>2</sub>排出量の削減効果に関して

4月～12月のCO<sub>2</sub>排出削減量は約471トンで、削減率は約32%です。

これは、ブナの自然林に換算すると約362ヘクタール(東京ドーム約78個分・世田谷区の約6%の広さ)のCO<sub>2</sub>吸収量に相当します。

## 3. 省エネ・節水の効果に関して

一次エネルギー消費量と、上水使用量を、それぞれ下図に記します。

ESCOによる対策を実施することで、一次エネルギー消費量は約34%(約11,500GJ/4月～12月)、上水使用量は約33%(約27,000m<sup>3</sup>/4月～12月)の削減となっています。

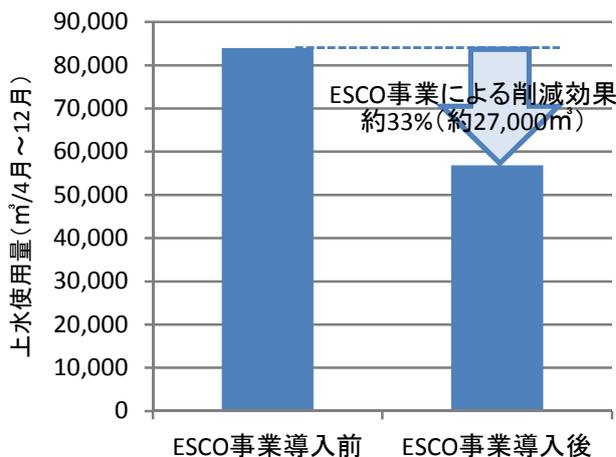


図:一次エネルギー消費量の平成28年度実績値(4月～12月)

図:上水使用量の平成28年度実績値(4月～12月)

【一次エネルギーについて】  
原油、天然ガス、石炭などの化石資源や、原子力発電の燃料としてのウランなどのエネルギーを生み出すための資源を一次エネルギーといいます。そして、一次エネルギー消費量とは、電力や都市ガス(二次エネルギー)の消費量を、それらの電力や都市ガスを作るのに使われた一次エネルギーの消費量に換算したものです。